

令和元年度第1回倉敷市男女共同参画審議会議事要旨

- 【日 時】 令和元年7月24日(水) 午後2時～3時50分
【会 場】 倉敷市水道局3階 大会議室
【出席委員】 委員18名(欠席2名)
【事務局】 市民局長, 人権政策部長, 男女共同参画課長及び同課職員, 男女共同参画推進センター
所長
【傍聴人】 なし
【報 道】 なし

審議会次第

- 1 委嘱状交付(杉本市民局長)
- 2 開会
- 3 あいさつ(杉本市民局長)
- 4 委員自己紹介
- 5 事務局説明
 - (1) 倉敷市男女共同参画審議会について
 - (2) 男女共同参画課, 男女共同参画推進センターの概要について
- 6 議事
 - (1) 会長, 副会長選出
 - (2) 「くらしきハーモニープラン～第三次倉敷市男女共同参画基本計画～」について
 - (3) 平成30年度「くらしきハーモニープラン～第三次倉敷市男女共同参画基本計画～」の実績報告について
 - (4) 令和元年度「くらしきハーモニープラン～第三次倉敷市男女共同参画基本計画～」の実施計画について
 - (5) 男女共同参画に関する市民アンケート(第四次男女共同参画基本計画策定)について
- 7 その他
 - (1) 倉敷市男女共同参画推進事業所認定制度について
 - (2) 男女共同参画社会づくり表彰について
 - (3) 男女共同参画マンガ展について
 - (4) ダイバーシティ推進セミナーについて
 - (5) 2019くらしき男女共同参画フォーラムについて
 - (6) セクシュアル・マイノリティに関する課題検討ワーキンググループについて
- 8 閉会

会議要旨

(◎会長, ◇副会長, ○委員, ●事務局)

●出席委員は過半数に達しており, 倉敷市男女共同参画条例第31条第2項の規定により会議成立。

5 事務局説明

- (1) 倉敷市男女共同参画審議会について
- (2) 男女共同参画課、男女共同参画推進センターの概要について

●会議資料P 2～P 9, 添付資料に基づき, 事務局説明。

◎ただいまの説明について質問, 意見はあるか。

○質問, 意見なし

6 議事

- (1) 会長, 副会長選出

●委員の互選により選出いただくこととなる。

推薦により, 会長は眞次委員, 副会長は山本委員に決定。

——以下, 会長により議事進行——

- (2) 「くらしきハーモニープラン～第三次倉敷市男女共同参画基本計画～」について
- (3) 平成30年度「くらしきハーモニープラン～第三次倉敷市男女共同参画基本計画～」の実績報告について
- (4) 令和元年度「くらしきハーモニープラン～第三次倉敷市男女共同参画基本計画～」の実施計画について

●別添ハーモニープラン実績報告書, 実施計画書, 会議資料P 10～P 11に基づき, 事務局説明。

◎ただいまの説明について質問, 意見はあるか。

○質問, 意見なし

- (5) 男女共同参画に関する市民アンケート(第四次男女共同参画基本計画策定)について

◎ただいまの説明について質問, 意見はあるか。

○市民向けのアンケートについて, 回答者の性別記入欄に男性・女性とあるが, 同様の他市のアンケートでは, 戸籍の性別ではなく, 自己認識での性別という選択肢として, その他の欄を付け加えているアンケートがある。計画では, L G B Tや性別の多様性についても踏み込んでいると思うが, 今回のアンケートでも検討してみてもどうか?

○所属する学校では, 男子・女子を選択する文書を無くす方向で動いており, 個人的には男性・女性を選択する記述は無くても良いと思うし, 回答するにあたり, 実際迷う人もいると思う。

計画では, 性別違和などにも取り組んでいるし, 新しいアンケートではL G B Tの項目も追加されているが, 経年変化を見るうえで男性・女性の回答は必要なことだと思うので, 先程の提案以外の記述の方法として, 男性・女性の後に「自分の思う性別に○を付けてください」といった文章を加えてはどうか。

また要望として、審議会配布資料の名簿のページに、男女別の人数を記載するのは控えたほうが良いのではないかと。

●経年変化を見る関係で、性別の回答を頂くことは、女性の諸問題への解決の面からも必要ではないかと認識している。しかし、性別を男女に分けることにより、苦痛に感じている方がいらっしゃる、又はアンケートの趣旨がそうした問題の解決することなどを考えると、性別の回答については、頂いたご意見をもとに、その他などを追加することも含め検討し、実施したい。

○お願いしたいと思う。

○市民向けのアンケートの問1に、「男性が優位である」「女性が優位である」という記述があるが、一方がリーダーシップを取るとの意味合いと解釈してよいか。

●この問1の意図するところは、お互いが尊重し合っている状態が平等であり、一方にしか決定権がない主従関係の状態は平等ではないという考えのもと、各々が主であるかどうか、ある程度主観的にお答え頂きたいとの意味合いです。

◇属性を尋ねる設問の職業の記述で、1. 勤め人（常勤）正規、2. 勤め人（常勤）非正規などの選択肢がある。あまり聞きなれない表現だが、こうした用語はあるのか。

●前回までのアンケートでは、勤め人（常勤）だけでした。昨今、常勤の中で正規、非正規それぞれの雇用形態でお勤めの方がいらっしゃる状況を踏まえ、今回から選択項目を分けています。ただし、一般的な表現でなければ、回答者が迷うこともあると思いますので、正規・非正規の趣旨は存続しつつ、表現については、検討したうえでアンケートを実施させて頂きたい。

◎広い意味で、回答者が迷わないような表現をお願いしたい。

7 その他

(1) 倉敷市男女共同参画推進事業所認定制度について

(2) 男女共同参画社会づくり表彰について

(3) 男女共同参画マンガ展について

●別添チラシに基づき、事務局説明。

●(1)～(3)について審査会の審査員を審議会より2名選出してほしい。

◎選出について立候補はあるか。

(立候補なし)

◎事務局で案はあるか。

●立候補が無いようでしたら、眞次会長、山本副会長をお願いしたい。

(全会一致で承認を頂く)

◎また、ただいまの説明について質問、意見はあるか。

○質問、意見なし

- (4) ダイバーシティ推進セミナーについて
 - (5) 2019くらしき男女共同参画フォーラムについて
 - (6) セクシュアル・マイノリティに関する課題検討ワーキンググループについて
- 別添チラシに基づき、事務局説明。

◎ただいまの説明について質問、意見はあるか。

○質問、意見なし

◎これもちまして、本日の会議は終了する。円滑な議事進行に協力頂き感謝します。

~~~~~  
●審議会の今後のスケジュールについて

今年度は年明け1月頃に1回開催予定です。また、来年度については、第四次基本計画策定のため、6回程度開催を予定しています。

以上

会長 真次 若司

副会長 山本 愛子